

平成20年11月21日

九州における高速バスの概況(平成19年度)

平成19年度における九州の高速バスの輸送実績は、輸送人員が対前年度比1.0%の増加、運送収入が同1.1%の増収となった。

輸送人員は、平成11年度から15年度まで5年連続増加し、平成16年度からは2年連続で減少し、平成18年度以降は増加している。

また、運送収入についても同様に昨年度に続く増収となった。

1. 事業者概況

- 平成19年度における九州の高速バスの輸送実績については、前年度と比べ輸送人員は1.0%の増加の約14,182千人、運送収入は1.1%増(約2億4千万円増)の約217億円となった。

輸送人員、運送収入ともに微増ではあるが、増加傾向にあるのは九州管内の主要都市間を結ぶ路線が福岡～宮崎間を除き概ね好調だったことによる。要因としては、九州の高速バスが乗り放題になる「SUNQパス」の販売が好調なことや、平成19年7月1日から「高速基山バス停」において高速バスの乗り継ぎが可能になったことにより、バス利用者の利便性が増したことも輸送人員や運送収入の増加になったと考えられる。

乗合バス事業に占める高速バスの割合は、輸送人員ベースでは平成11年度から2%台にとどまっているが、運送収入ベースでは20%を占め、その割合は年々増加しており、一般の路線バスと比較した収益性の高さを考えると乗合バス事業経営における高速バスの重要性は増大し続けているといえる。

2. 路線ネットワークの動向

九州の高速バスは、不採算路線の減便・廃止や、採算路線の増便等運行回数の見直しにより、平成16年度から運行回数は減少傾向にある。系統数は、昨年度までは減少していたが、今年度は1系統増加した。

今後も、採算路線については系統の新設・増便が行われ、一方、不採算路線は休止・廃止されるなど、路線の再編が進められていくものと考えられる。

なお、平成19年度末の系統数は127(前年度126)、運行回数は1,223.0(前年度1,242.0)となっている

《高速バス》

集計の対象とした高速バスとは、路線を定めて定期的に運行し、高速自動車国道を利用して、概ね50km以上の系統を運行する乗合いバス。

<問い合わせ先>

九州運輸局自動車交通部
旅客第一課

担当：増田・橋口

電話092-472-2521

1. 高速バス過去1年間の変化

18年度末

19年度末

事業者数	九州管内	九州外	増減事業者名	増減	路線名	九州管内	九州外
	21社	20社	鹿児島交通観光バス(株) 四国高速バス(株)	+1 +1	福岡～鹿児島 福岡～高松	22社	21社

路線数	74路線	増減路線	増減	事業者名	77路線
		福岡～高松	+1	西鉄高速バス、四国高速バス	
長崎～佐々	+1	西肥自動車			
別府～広島	+1	大分交通、広交観光			
～					
合計	+3				

別府～広島線は平成19年度から高速バスの集計に追加

系統数	126系統	増減系統	増減	事業者名	127系統
		福岡～高松	+1	西鉄高速バス、四国高速バス	
長崎～佐々	+3	西肥自動車			
別府～広島	+1	大分交通、広交観光			
宮崎～天文館	+1	宮崎交通			
宮崎～西都城	+1	宮崎交通			
福岡(空港国際線)～北九州(砂津)	-1	西日本鉄道			
加世田～鹿児島空港	-1	鹿児島交通			
串木野新港～鹿児島空港	-1	いわさきバスネットワーク			
指宿～鹿児島空港	-3	鹿児島交通、いわさきバスネットワーク			
～					
合計	+1				

運行回数	18年度	19年度	増減
	1242.0	1,223.0	-19.0

輸送人員上位5路線

18年度		
順位	路線	輸送人員(人)
1	福岡～北九州	2,558,882
2	福岡～熊本	1,363,955
3	鹿児島～鹿児島空港	1,083,377
4	福岡～佐賀	874,713
5	長崎～長崎空港	869,663

19年度		
順位	路線	輸送人員(人)
1	福岡～北九州	2,533,510
2	福岡～熊本	1,397,194
3	鹿児島～鹿児島空港	1,033,593
4	長崎～長崎空港	918,923
5	福岡～佐賀	887,114

運送収入上位5路線

18年度		
順位	路線	運送収入(千円)
1	福岡～宮崎	2,124,528
2	福岡～熊本	2,121,674
3	福岡～北九州	1,935,884
4	福岡～長崎	1,622,469
5	福岡～鹿児島	1,489,510

19年度		
順位	路線	運送収入(千円)
1	福岡～熊本	2,172,318
2	福岡～宮崎	2,015,551
3	福岡～北九州	1,910,965
4	福岡～長崎	1,667,022
5	福岡～鹿児島	1,505,371

2. 高速バス運行事業者

(1) 九州管内事業者

県別	事業者名\年度	5~9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
福岡	西日本鉄道(株)											
	西鉄バス北九州(株)											
	九州急行バス(株)											
	ジェアール九州バス(株)											
	西鉄高速バス(株)											
	西鉄観光バス(株)											
佐賀	昭和自動車(株)											
	祐徳バス(株)											
長崎	長崎県交通局											
	西肥自動車(株)											
	長崎自動車(株)											
熊本	九州産交バス(株)											
	熊本電気鉄道(株)											
大分	産交バス(株)											
	日田バス(株)											
	亀の井バス(株)											
	大分交通(株)											
宮崎	大分バス(株)											
	宮崎交通(株)											
鹿児島	南国交通(株)											
	いわさきコーポレーション(株)											
	いわさきバスネットワーク(株)											
	鹿児島空港リムジン(株)											
	南九州高速バス(株)											
	鹿児島交通(株)											
	南九州バスネットワーク(株)											
	鹿児島交通観光バス(株)											
高速バス運行事業者計		21	20	20	21	20	21	20	21	21	21	22

1. 祐徳自動車(株)は社名変更により祐徳バス(株)に、九州産交バス(株)は社名変更により九州産交バス(株)に、熊本産交(株)は社名変更により産交バス(株)になった。
2. 南九州バスネットワーク(株)は、平成18年9月に路線を廃止した。
3. 林田バス(株)は、平成20年2月に譲渡譲受によりいわさきバスネットワーク(株)になった。

(2) 九州乗入れ事業者

	事業者名	本社所在地\年度	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
中国	サンデン交通(株)	下関市															
	広島電鉄(株)	広島市															
	広島バス(株)	広島市															
	広交観光(株)	広島市															
	(株)中国バス	福山市															
	防長交通(株)	徳山市															
	両備ホールディングス(株)	岡山市															
	下津井電鉄(株)	岡山市															
	一畑バス(株)	松江市															
	日本交通(株)	鳥取市															
	日の丸自動車(株)	鳥取市															
	中国ジェアールバス(株)	広島市															
	四国	土佐電気鉄道(株)	高知市														
高知県交通(株)		高知市															
四国高速バス(株)		高松市															
近畿	神姫バス(株)	姫路市															
	阪神電気鉄道(株)	尼崎市															
	山陽電気鉄道(株)	神戸市															
	阪急バス(株)	豊中市															
	阪急観光バス(株)	大阪市															
	近鉄バス(株)	大阪市															
	南海バス(株)	大阪市															
	西日本ジェアールバス(株)	大阪市															
	京阪バス(株)	京都市															
中部	京都交通(株)	亀岡市															
	奈良交通(株)	奈良市															
	名鉄バス(株)	名古屋市															
北陸	ジェアール東海バス(株)	名古屋市															
	名鉄観光バス(株)	名古屋市															
関東	北陸鉄道(株)	金沢市															
	京王帝都電鉄(株)	多摩市															
乗入れ事業者計			22	20	20	20	20	21	15	16	17	19	20	20	20	20	21

1. 中国バス(株)は、平成18年12月に組織変更により(株)中国バスとなった。
2. 両備バス(株)は、平成19年4月に合併により両備ホールディングス(株)となった。
3. 名古屋観光日急(株)は平成20年7月に合併により名鉄観光バス(株)となった。

3. 路線別運行系統数

(平成20年3月末現在)

路 線	系統数	路 線	系統数	路 線	系統数	路 線	系統数
福岡 ~ 東京	1	福岡 ~ 島原	1	長崎 ~ 大阪	1	湯布院 ~ 大分空港	1
福岡 ~ 名古屋	1	福岡 ~ 荒尾	2	長崎 ~ 神戸	1	宮崎 ~ 鹿児島	2
福岡 ~ 京都	1	福岡 ~ 熊本	3	長崎 ~ 熊本	1	宮崎 ~ 都城	4
福岡 ~ 大阪	2	福岡 ~ 大分	2	長崎 ~ 大分	3	宮崎空港 ~ 西都	1
福岡 ~ 高知	1	福岡 ~ 別府	4	長崎 ~ 宮崎	1	鹿児島 ~ 大阪	2
福岡 ~ 高松	1	福岡 ~ 日田	3	長崎 ~ 長崎空港	5	鹿児島 ~ 尼崎	1
福岡 ~ 鳥取	1	福岡 ~ 高塚	2	長崎 ~ 佐世保	3	鹿児島 ~ 鹿児島空港	3
福岡 ~ 岡山	1	福岡 ~ 杖立	1	長崎 ~ 佐々	3	枕崎 ~ 鹿児島空港	1
福岡 ~ 松江	1	福岡 ~ 黒川温泉	1	長崎 ~ ハウステンボス	1	串木野 ~ 鹿児島空港	1
福岡 ~ 下関	2	福岡 ~ 湯布院	1	ハウステンボス ~ 名古屋	1	山川 ~ 鹿児島空港	1
福岡 ~ 山口	1	福岡 ~ 宮崎	3	ハウステンボス ~ 堺	1	川内 ~ 鹿児島空港	1
福岡 ~ 福山	1	福岡 ~ 延岡	1	ハウステンボス ~ 熊本	1		
福岡 ~ 広島	1	福岡 ~ 鹿児島	2	熊本 ~ 名古屋	1		
福岡 ~ 光	1	北九州 ~ 宇部	1	熊本 ~ 京都	1		
福岡 ~ 北九州	6	北九州 ~ 下関	1	熊本 ~ 宮崎	2	小 計	18
福岡 ~ 直方	1	北九州 ~ 長崎	1	熊本 ~ 人吉産交	1		
福岡 ~ 行橋	1	北九州 ~ 佐世保	1	人吉産交 ~ 鹿児島空港	1		
福岡 ~ 香月	1	北九州 ~ 熊本	1	八代港 ~ 熊本空港	1		
福岡 ~ 久留米	1	北九州 ~ 久留米	1	大分 ~ 名古屋	1		
福岡 ~ 佐賀	6	唐津 ~ 長崎	2	大分 ~ 鹿児島	1		
福岡 ~ 長崎	5	長崎 ~ 名古屋	1	大分 ~ 大分空港	1		
福岡 ~ 佐世保	3	長崎 ~ 京都	1	別府 ~ 広島	1	路 線 数	77
小 計	40	小 計	36	小 計	33	系 統 数	127

4. 年度別輸送実績の推移

年度	乗合事業者数		運行系統数		高速バス 運行回数	輸送人員(千人)			運送収入(百万円)		
	九州内	高速運行	九州内	高速運行		九州(A)	高速(B)	(B/A%)	九州(C)	高速(D)	(D/C%)
50	29	5 (1)	-	13 (7)	98.0	1,038,566	1,175	0.11	93,050	648	0.70
55	29	4 (1)	7,325	20 (4)	262.5	974,588	3,923	0.40	126,092	2,751	2.18
60	30	12 (2)	7,877	64 (6)	506.5	808,930	8,079	1.00	140,640	8,278	5.89
元	46	20 (13)	8,569	173 (48)	826.5	735,324	10,236	1.39	140,858	13,719	9.74
5	58	21 (23)	8,541	275 (101)	953.5	685,286	12,233	1.79	147,142	20,984	14.26
10	54	20 (21)	7,976	139 (27)	1,083.0	576,958	11,199	1.94	134,212	21,204	15.80
15	56	20 (20)	7,540	133 (27)	1,278.0	531,810	13,883	2.61	115,803	21,801	18.83
16	56	21 (20)	7,149	132 (28)	1,269.5	522,061	13,781	2.64	112,899	21,365	18.92
17	54	21 (20)	7,062	127 (28)	1,244.5	518,229	13,781	2.66	110,472	21,216	19.20
18	52	21 (20)	6,941	126 (29)	1,242.0	514,710	14,043	2.73	109,057	21,438	19.66
19	50	22 (21)	7,083	127 (31)	1,223.0	512,456	14,182	2.77	107,541	21,683	20.16

注1 本諸元の九州の数値は離島を除く。

注2 高速運行事業者数の()は本州からの乗入れ事業者で外数。

注3 高速運行系統数の()は九州・本州間の系統で内数。

注4 平成6年度以降の運行系統数は、共同運行事業者を含め1系統として計上。

注5 輸送人員及び運送収入は九州管内の事業者分